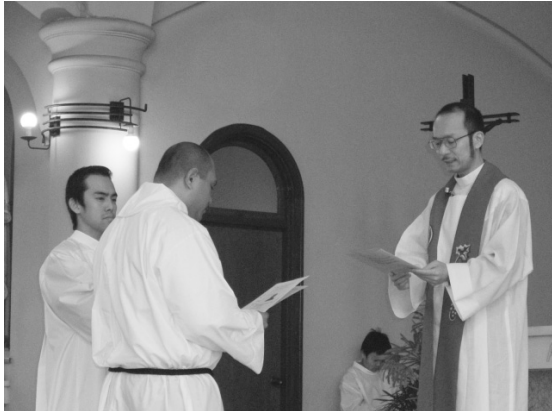


「イパシオ神学生 終生誓願おめでとう！」

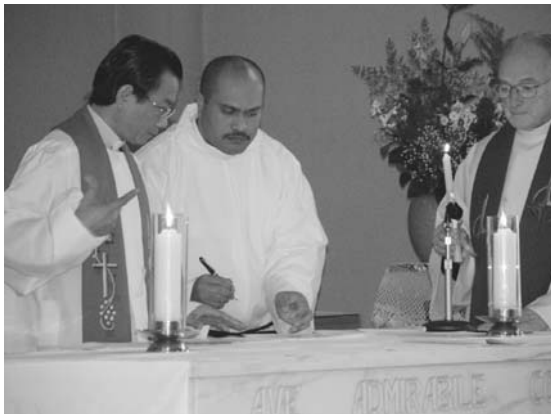
十二月三日（日）、昨年夏にフトウナから、OTP（海外司牧実習）によって、日本で勉強をしているイパシオ・シオネポ工神学生が、ミサの中で終生誓願を行いました。

当日は、高山神父様（日本地区長）司式で行われ、プリヨ神父様、ホワイト神父様、3人の司祭が見守る中、式は行われました。高山神父様の説教のあと、プリ



ヨ神父様によって、祭壇の前に呼ばれたイパシオ神学生は、誓願宣立の希望を表明した後、祭壇の前にひざまずき、みなさんが見守る中で、貞潔、清貧、従順の3つの誓願を立てました。

そのあと、みこころコーラスによる「愛の賛歌」が歌われ、無事にイパシオ神学生は、終生誓願を立てることが出来ました。



拝領後には、OTPで日本語の共に勉強しているヘルマス神学生と聖心の聖母会のシスター林による歌でプレゼントや、日曜学校の子どもたちから花束のプレゼントがありました。

最後に、イパシオ神学生は「一生で一番大切な日に両親がこの場所にいなかったのは残念でしたが、日本の家族のような皆さんに心か



らお祝いしていただいとてもうれしかったです。ありがとうございます。」と、参列者に日本語で御礼の挨拶を述べ、温かい拍手が送られました。

ミサの後には、ホールにおいて盛大に祝賀会が行われ、イパシオ神学生を囲んで、賑やかなひとときを過ごしました。